

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政 策	3	活力に満ちて暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	地域産業の振興		
	施 策	1	農林資源	産業部	内匠 勝也

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 市民が健康で豊かに暮らせる“なばり農業”の創造を目指して、農業マスタープランを基本とした施策を展開し、農業の振興を図ります。
- 農林業基盤の整備とともに、農山村や農地・山林の持つ多面的機能の向上を図り、田園や森林環境と調和する快適で美しいむらづくりを推進します。
- 森林を生産林と環境林に区分し、目的に応じた整備を進めるとともに、効率的かつ安定的な林業の育成を図ります。

2. 令和2年度 of 取組内容及びその成果



- ・農村の持つ多面的な機能と暮らしのまちとしての都市機能が共存する名張市の特色ある農業を「なばり農業」と定義し、「多彩な担い手の活躍」「価値の高い農産物づくり」「市民交流と他分野連携」を3つの将来像とする第3次名張市農業マスタープランに基づき施策を展開しました。
- ・具体的には、農村の共同作業を多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払制度により支援し、担い手不足や耕作放棄地対策については「人・農地プラン」の策定や見直しにより地域と共に検討を行いました。また、小さい農業をテーマに『農の創造セミナーNabari』を開催し、小規模耕作地での担い手育成を進めるとともに農福連携の取組も行いました。これらの取組により農村の多面的機能の維持、担い手による農地集積、新規就農者育成、農業体験訓練による障害者就労などの成果に繋がってきています。
- ・農業用水路・農道・ため池等の農業用施設の老朽化が進む中、安定した農業生産を維持するため、関係機関や地域と連携を図りつつ、本来の機能が発揮できるようストックマネジメントの取組により計画的な補修を行い、長寿命化を図りました。
- ・ため池ハザードマップの整備が必要となる防災重点ため池については整備を完了しました。
- ・市域の過半を占める森林の中には管理が不十分なものも多く、災害防止や水源かん養といった森林の有する公益的機能が低下している中、みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、間伐による水源林整備、危険木の伐採、未利用間伐材のバイオマス利用促進、災害からライフラインを守る事前伐採事業などを実施しました。また、森林環境譲与税を活用した森林経営管理を進めるため、名張市森林経営管理基本計画に基づき、布生地区と短野地区において意向調査を実施しました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
名張市の農産物(米・果樹・野菜等)の消費量や知名度が高まっていると感じる市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	47.3	
	成果	44.6	46.6	42.4	43.8			0.0%
認定農業者数(人)	目標	-	-	-	-	-	43	
	成果	38	39	40	39			20.0%
下刈り、枝打ち、間伐等の森林施業面積(環境林を除く)【延べ数】(ha)	目標	-	-	-	-	-	585.9	
	成果	460.9	470.0	485.6	499.4			30.8%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・農林業の担い手不足は、農地や山林の荒廃化だけでなく、農村そのものの消滅につながるおそれがあります。
- ・大規模経営化による農地集積だけでなく、家族農業や小規模経営といった「小さい農業」の推進など、名張市の「多彩な担い手」の置かれた状況に応じたきめ細かな対応が必要です。
- ・小規模耕作地で安定経営を行うため、高収益作物の生産や6次産業化等の高付加価値化を推進する取組が重要となっています。
- ・本市の特産品の更なるブランド力強化に加え、新たな特産品づくりを進める必要があります。
- ・農業等ため池の決壊による災害を防止するため、管理者に適正な維持管理を促し保全に関する施策を講じる必要があります。
- ・森林の適正管理は全国的な課題であり、森林の持つ多面的機能を十分に発揮させるためには、社会全体で森林を支える仕組みが必要とされ、令和元年度より森林環境譲与税が市町村に交付されているところです。この財源を有効活用し、名張市に適した森林経営管理を進めていく必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和3年度以降）



- ・特産品である伊賀米、伊賀牛、ブドウ、美旗メロン等のブランド・PR強化、6次産業化による高付加価値化を推進します。
- ・新たな特産品の開発にあたっては、中山間地域での栽培に適した高収益作物を発掘し試験栽培を行うことにより、地域の所得向上につながるるとともに、市内加工所と連携した商品開発とマーケティングにより、新たな名張の特産物加工品の開発に取り組みます。
- ・担い手の状況に応じた情報提供や研修会開催等により多彩な担い手の育成に取り組むとともに、半農半Xのライフスタイルを思い描く農業初心者等が、農業の担い手から気軽に相談や指導を受けられる仕組みを構築し、移住・定住人口増加の一助とします。
- ・地域における農地や担い手の将来像である「人・農地プラン」にかかる名張モデルの構築に向け、農業委員会と連携して地域の策定作業を支援します。
- ・多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金を活用し、集落ぐるみによる農業生産基盤や農村環境の保全にかかる取組を支援します。特に、第5期対策に移行した中山間地域等直接支払交付金では、中山間地域版の「人・農地プラン」である集落戦略にかかる点検作業を支援します。
- ・安定した農業生産を維持するため、農業用施設についてストックマネジメントの取組により計画的な補修を行い、長寿命化を図っていきます。
- ・防災重点ため池の耐震調査に着手しており、今後は県の「防災工事等促進計画」に基づき本市の整備計画を策定していきます。
- ・森林経営管理法に基づく新たな森林管理を行うため、意向調査に基づく森林資源の分析や森林の境界明確化・測量を進めていきます。
- ・みえ森と緑の県民税市町交付金を活用した継続的な取組として、災害からライフラインを守る事前伐採事業と災害緩衝林の一体整備事業に取り組むほか、新規の取組では、無形民俗文化財「伊賀一ノ井松明調進行事」に用いるヒノキ材の安定供給のため、松明山の整備を行います（R3杉伐採と地替え。R4ヒノキ植樹）。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含まれます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	農地銀行農地移動適正化事業	農業委員会事務局	農業委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定(農地の新規利用集積実績12.6ha) 新規参入、規模拡大、集積を目指す農業者へ農地パトロール等による農地情報の提供。 人、農地プランの北部工区内のうちの各地域毎の4地区(美旗中村、西原町、西田原、上小波田)及び黒田地区の実質化。(令和2年度実績) 会計年度任用職員報酬 1,082千円 共済費(社会保険料) 165千円 	1,208	0	1,245	37
一般	人・農地問題解決加速化支援事業	産業部	農林資源室	各地域における『人・農地プラン』作成に向け、地図の作成等必要な支援を行いました。(令和2年度実績) 取り組み地区 3地区9集落	2,087	1,087	1,198	198
一般	地元産食材活用支援事業	産業部	農林資源室	新型コロナウイルス感染症の影響により需要が低迷している伊賀牛の消費促進及び魅力発信のため、伊賀牛を購入し小学校給食に提供することで消費拡大につなげました。	1,445	1,445	0	0
一般	鳥獣害防止事業	産業部	農林資源室	有害鳥獣による被害防止のため、宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会による対策や、被害地区と猟友会ほか関係機関との連携を図り、効果的な防除及び捕獲を行いました。(令和2年度実績) ・シカ…451頭 ・イノシシ…123頭 ・アライグマ…94頭	6,042	6,042	6,070	6,070
一般	森林経営管理事業	産業部	農林資源室	長期的な林業の低迷や森林所有者の世代交代等により、適切に管理されていない森林が増加しており、災害防止や水源かん養といった森林の公益的機能の維持増進に支障が生じていることから、森林経営管理法に基づく森林の公的な管理を実施するための意向調査を実施しました。(令和2年度実績) ・対象地区…2地区(布生、短野) ・意向調査対象面積 A=638.85ha	6,710	6,710	0	0
一般	みえ森と緑の県民税市町交付金事業	産業部	農林資源室	「みえ森と緑の県民税」市町交付金を活用し、次の事業を行いました。(令和2年度実績) ・危険木伐採事業 ・県産材に親しむことができる木育推進事業 ・森と人をつなぐ憩いの空間作り事業 ・みて・さわって・森のわくわく体験事業 ・森林公園等環境活用整備事業 ・未利用間伐材バイオマス利用推進事業 ・人家裏危険木伐採事業 ・学校林整備事業 ・森林環境教育推進事業 ・桜並木保全管理事業 ・災害からライフラインを守る事前伐採事業	19,288	0	34,872	0
一般	経営所得安定対策推進事業	産業部	農林資源室	需要に応じた米の生産、水田を有効活用した戦略作物の生産振興、水田農業の構造改革推進等を図るため、国から直接交付される経営所得安定対策等交付金の円滑な交付と事業の推進を行う名張市農業再生協議会に対し、補助金の交付等を行いました。	4,251	0	5,824	0
一般	農業次世代人材投資事業	産業部	農林資源室	青年の営農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保するための資金を交付しました。(令和2年度実績) 3件4名に交付	4,500	0	4,500	0

施策を構成する主な事務事業

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	多面的機能支交付金事業	産業部	農林資源室	市内の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行いました。 ・農地維持への支援 農業者等による組織が取り組む、水路の泥上げ等地域資源の基礎的保全活動等を支える共同活動を支援しました。 ・資源向上への支援 地域住民を含む組織が取り組む、水路、農道等の軽微な補修や景観形成等の農村環境の良好な保全活動などを支援しました。 ・施設長寿命化への支援 農業施設の長寿命化のための補修、更新等を行う組織を支援しました。	30,207	6,389	32,852	8,057
一般	中山間地域等直接支払事業	産業部	農林資源室	生産条件の不利な中山間地域等において、協定を締結し農用地の維持・管理を行った集落等を単位に、農用地面積に応じた一定額を助成しました。	10,186	1,975	12,469	2,732
一般	強い農業・担い手づくり総合支援事業	産業部	農林資源室	地域農業の担い手確保・育成が重要課題となっており、この課題解決と、産地の収益力強化、担い手の経営発展を推進するため、産地・担い手の状況に応じた必要な農業用機械・施設の導入を支援しました。 (令和2年度実績) ・地域担い手育成支援タイプ(1件) ブームスプレーヤ導入	1,534	0	5,000	0
一般	担い手確保・経営強化支援事業	産業部	農林資源室	意欲的に農業経営の発展を図ろうとする担い手の農業用機械・施設導入に対し支援します。	0	0	5,000	0
一般	農業経営収入保険加入促進支援事業	産業部	農林資源室	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業者が経営リスクの軽減を図るために加入した農業経営収入保険の保険料等の一部を支援します。	0	0	1,000	0
一般	6次産業化施設整備事業	産業部	農林資源室	六次産業化・地産地消法に基づく総合化計画について国の承認を受けた農業者に対し、同計画に基づく六次産業化施設の整備について支援します。	0	0	56,098	0
一般	農業水路等長寿命化・防災減災事業	産業部	農林資源室	用水施設の改修を行うことにより施設の長寿命化を図るほか、被害の発生を未然に防止する取り組みを実施し、維持管理コストの低減を図りました。 (令和元年度繰越分) ・ため池ハザードマップ作成 (令和2年度実績) ・農業用水施設整備 2件	19,701	44	4,000	40
一般	かんがい排水事業	産業部	農林資源室	かんがい排水施設を整備することにより、被害の未然防止、用水確保による生産性の向上及び維持管理費の節減を図りました。 (令和2年度実績) ・農業用施設整備改修工事	3,379	3,379	2,000	1,300
一般	耕地事業補助金	産業部	農林資源室	名張市土地改良区、地元区水利組合等を対象に農業用施設の補修工事等への補助金を交付しました。	2,200	2,200	2,000	2,000
一般	基幹水利施設ストックマネジメント事業(青蓮寺用水/宇陀川用水)	産業部	農林資源室	経年劣化した農業施設の幹線用水路、水管理施設を整備することにより、被害の未然防止、安定した用水供給による生産性の向上及び維持管理経費の節減を図りました。(県事業の負担金) (令和元年度繰越分) ・青蓮寺用水2期・青蓮寺用水3期 揚水機工 N=1式 (令和2年度実績) ・青蓮寺用水2期・青蓮寺用水3期 揚水機工 N=1式 ・宇陀川用水 ゲート改修 N=1式	6,740	205	3,682	20
一般	団体営ため池等整備事業(新田6期地区)	産業部	農林資源室	新田水路改修の第6期整備事業として、事業を実施しました。 (令和2年度実績) ・水路整備工事L=211m	30,133	118	30,100	100
一般	県営農村振興総合整備事業(伊賀2期地区)	産業部	農林資源室	農業用ため池等の補強工事を行いました。(県事業の負担金) (令和2年度実績) ・赤目町長坂地内 上池ほか	3,696	96	2,761	156

施策を構成する主な事務事業

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	農村地域防災減災事業 (三ヶ村井堰地区)	産業部	農林資源室	三ヶ村井堰が老朽化しており決壊時の被害を未然に防ぐことを目的とした補修・補強を事業計画を実施しました。(県事業の負担金) (令和2年度実績) ・実施計画策定業務N=1式	3,000	0	1,360	80
一般	県営農道保全対策事業(伊賀地区)	産業部	農林資源室	(令和元年度繰越分) 広域農道(伊賀コリドールロード)の保全工事を行いました。(県事業の負担金) (令和2年度実績) 広域農道(伊賀コリドールロード)の保全工事を行いました。(県事業の負担金)	9,752	1,752	1,500	0
一般会計	団体営ため池等整備事業(八幡地区)	産業部	農林資源室	(令和2年度実績なし) 〈令和3年度概要予定〉 ・田井中統合井堰改修工事 N=1式	0	0	70,000	0